

別添〔資料〕

◆ 緊急地震速報とは

地震による強い揺れを事前（揺れる前）に知らせるための情報です。



- 地震発生場所に近い地震計で地震波（P波、初期微動）をキャッチ
- 気象庁で、地震や規模、予想される揺れの強さ（震度）等を自動計算
- 地震による強い揺れ（S波、主要動）が始まる前に素早く知らせる（緊急地震速報の発表）
- 見聞きした一人一人が自らの身を守るためなどに活用

※気象庁リーフレット「緊急地震速報～地震による強い揺れを事前にお知らせ～」より

◆ 緊急地震速報の受信

テレビやラジオ、携帯電話・スマホ、防災行政無線、受信端末等から聞くことができます。



- 緊急地震速報は、地震により予想される震度が5弱を超えたときに発表され、報知音が鳴ります。

※「受信端末など」では、利用者が独自に設定した基準を、予想する震度が超えたときに報知音が鳴ります

- 発表から揺れが来るまでの時間は数秒から数十秒程度と短いです。

- 直下型地震や震源に近い地域では速報の発表が強い揺れに間に合わないことがあります。

※気象庁リーフレット「緊急地震速報～地震による強い揺れを事前にお知らせ～」より

◆ 地震発生時の対応の流れ

